

（ 数 学 ） 科 （ 数 学 I ） 学 習 指 導 案					
学 級	1 年 1 組	教 室	1 0 1 教 室	指 導 者	
単 元	第1章 方程式と不等式		教科書	改訂版 新編数学 I (数研出版)	
指 導 目 標	1	数を実数まで拡張することの意義を理解し、式の見方を豊かにさせる。		指 導 計 画	第3節 方程式と不等式
	2	一次不等式及び二次方程式についての理解を深め、それらを活用できるようにさせる。			6 1次方程式と1次不等式・・・5時間 7 絶対値と方程式・不等式・・・2時間 8 2次方程式・・・・・・・・・・4時間 (本時はその4時間目)
本	主 題	2次方程式の応用			
	目 標	1 身近な問題を2次方程式として捉えて解決させる。 2 問題により、文字のとり値の範囲に注意させる。			
	課 題	課題プリントを解いておく。			
時 間 指 導 過 程	学 習 活 動		時 間	指 導 上 の 留 意 点	資 料 ・ 教 具 ・ 評 価 の 観 点 等
	導 入	1 課題を解答する。	5		・課題に取り組んでいる。 ＜関心・意欲・態度＞
		2 2次方程式の解法について復習する。			
	展 開	1 教科書P. 49応用例題7を解く。	15	・文章題を正確に読み取り、理解させる。 ・文字のとり値の範囲に気づかせ、正しい答えを導き出させる。	・問題の中の2次方程式を確認して、事象を数学的に捉えることができる。 ＜数学的な見方や考え方＞
		2 B5用紙とB4用紙の関係について学ぶ。	15		
開 閉	3 線分ABにおいて線分全体と長い切片との比が長い切片と短い切片との比と同じになるような比について考える。	10	・問題の解が黄金比と呼ばれていることを説明して理解させる。	・資料プリント	
整 理	1 本時のまとめをする。 2 次時の学習内容を確認する。 3 課題を確認する。	5	・身近なものの中にも2次方程式が活用されていることを理解させる。		
備 考	普通科 生徒数39名				